

令和 6 年度

呉市水道事業会計補正予算書（第 3 号）

呉市下水道事業会計補正予算書（第 2 号）

呉市上下水道局

目 次

【水道事業会計】

議第 5 2 号 令和 6 年度呉市水道事業会計補正予算（第 3 号）	…………	165
補正予算（第 3 号）に関する説明書	…………	166
（附属書類）補正予算（第 3 号）説明内訳書	…………	174

【下水道事業会計】

議第 5 3 号 令和 6 年度呉市下水道事業会計補正予算（第 2 号）	…………	177
補正予算（第 2 号）に関する説明書	…………	178
（附属書類）補正予算（第 2 号）説明内訳書	…………	186

令和6年度呉市水道事業会計補正予算（第3号）

（総則）

第1条 令和6年度呉市水道事業会計の補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量）

第2条 令和6年度呉市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を、次のとおり補正する。

（事 項）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
（4）主要な建設改良事業			
ア 水道管路整備事業	1,744,803 千円	960,000 千円	2,704,803 千円

（資本的収入及び支出）

第3条 予算第4条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,948,625千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額255,953千円、建設改良積立金120,000千円、過年度分損益勘定留保資金373,833千円及び当年度分損益勘定留保資金1,198,839千円」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,948,993千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額255,953千円、建設改良積立金120,000千円、過年度分損益勘定留保資金373,833千円及び当年度分損益勘定留保資金1,199,207千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
	収	入	
第1款 資本的収入	2,894,385 千円	959,632 千円	3,854,017 千円
第1項 企業債	2,260,500 千円	697,800 千円	2,958,300 千円
第3項 負担金	204,372 千円	8,000 千円	212,372 千円
第5項 補助金	199,543 千円	214,432 千円	413,975 千円
第6項 出資金	216,098 千円	39,400 千円	255,498 千円
	支	出	
第1款 資本的支出	4,843,010 千円	960,000 千円	5,803,010 千円
第1項 建設改良費	3,545,965 千円	960,000 千円	4,505,965 千円

（企業債）

第4条 予算第6条に定めた起債の限度額を、次のとおり補正する。

（起債の目的）	（既決限度額）	（補正限度額）	（ 計 ）
水道管路整備事業	1,186,700 千円	697,800 千円	1,884,500 千円
合 計	2,260,500 千円	697,800 千円	2,958,300 千円

補正予算（第3号）に関する説明書

令和6年度呉市水道事業会計補正予算実施計画

資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 資本的収入			2,894,385	959,632	3,854,017	
	1 企業債		2,260,500	697,800	2,958,300	
		1 建設企業債	2,260,500	697,800	2,958,300	国の補正予算に対応する増額
	3 負担金		204,372	8,000	212,372	
		2 工事負担金	168,064	8,000	176,064	国の補正予算に対応する増額
	5 補助金		199,543	214,432	413,975	
		1 国庫補助金	199,543	214,432	413,975	国の補正予算に対応する増額
	6 出資金		216,098	39,400	255,498	
		1 一般会計出資金	216,098	39,400	255,498	国の補正予算に対応する増額

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 資本的支出			4,843,010	960,000	5,803,010	
	1 建設改良費		3,545,965	960,000	4,505,965	
		2 水道管路整備事業費	1,744,803	960,000	2,704,803	国の補正予算に対応する増額

令和6年度呉市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	117,583
減価償却費	1,761,695
固定資産除却損	28,683
退職給付引当金の増加額	61,914
賞与引当金の増加額	2,280
法定福利費引当金の増加額	453
長期前受金戻入額	△273,253
受取利息	△95
支払利息	188,200
未収金の減少額	273,487
前払費用の減少額	75
前払金の減少額	501,316
その他流動資産の減少額	61,116
未払金の増加額	129
未払費用の減少額	△119,901
前受金の減少額	△5,180
預り金の増加額	1,515
その他流動負債の減少額	△8,692
棚卸資産の減少額	1
小計	2,591,326
利息の受取額	95
利息の支払額	△188,200
未収消費税の減少額	34,513
未払消費税の減少額	△13,214
業務活動によるキャッシュ・フロー	2,424,520

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△4,325,464
有形固定資産の売却による収入	1
国庫補助金による収入	736,315
一般会計からの繰入金による収入	33,007
工事負担金による収入	184,326
その他負担金による収入	9,810
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,362,005

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	3,115,400
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△1,297,045
ファイナンス・リース取引に係る支払リース料の支出	△10,991
一般会計からの出資金による収入	144,848
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,952,212

資金増加額（又は減少額）	1,014,727
資金期首残高	1,156,679
資金期末残高	2,171,406

令和6年度呉市水道事業予定貸借対照表
(令和7年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

ア 土地		704,286	
イ 建物	2,360,637		
減価償却累計額	<u>△1,133,413</u>	1,227,224	
ウ 構築物	71,932,581		
減価償却累計額	<u>△35,440,258</u>	36,492,323	
エ 機械及び装置	11,613,575		
減価償却累計額	<u>△7,625,751</u>	3,987,824	
オ 車両運搬具	64,377		
減価償却累計額	<u>△48,278</u>	16,099	
カ 船舶	68,000		
減価償却累計額	<u>△39,822</u>	28,178	
キ 工具、器具及び備品	203,911		
減価償却累計額	<u>△154,824</u>	49,087	
ク リース資産	125,816		
減価償却累計額	<u>△56,873</u>	68,943	
ケ 建設仮勘定		<u>654,463</u>	
有形固定資産合計			43,228,427
(2) 無形固定資産			
ア 施設利用権		<u>21,386</u>	
無形固定資産合計			21,386
(3) 投資その他の資産			
ア 投資有価証券		<u>8,307</u>	
投資その他の資産合計			<u>8,307</u>
固定資産合計			43,258,120

2 流動資産

(1) 現金・預金		2,171,406	
(2) 未収金	367,619		
貸倒引当金	<u>△1,024</u>	366,595	
(3) 貯蔵品		<u>47,151</u>	
流動資産合計			<u>2,585,152</u>
資産合計			<u><u>45,843,272</u></u>

負 債 の 部

3 固定負債

(1) 企業債

ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債

17,611,364

企業債合計

17,611,364

(2) リース債務

41,769

(3) 引当金

ア 退職給付引当金

754,135

引当金合計

754,135

固定負債合計

18,407,268

4 流動負債

(1) 企業債

ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債

1,325,507

企業債合計

1,325,507

(2) リース債務

13,190

(3) 未払金

431,000

(4) 未払費用

1,250

(5) 引当金

ア 賞与引当金

54,166

イ 法定福利費引当金

10,775

引当金合計

64,941

(6) 預り金

68,400

流動負債合計

1,904,288

5 繰延収益

(1) 長期前受金

14,592,578

(2) 長期前受金収益化累計額

△8,763,079

繰延収益合計

5,829,499

負債合計

26,141,055

資 本 の 部

6 資本金

17,616,719

7 剰余金

(1) 資本剰余金

ア 国庫（県）補助金

74,101

イ 工事負担金

180,521

ウ 繰入金

66,096

エ 受贈財産評価額

764,395

資本剰余金合計

1,085,113

(2) 利益剰余金

ア 当年度未処分利益剰余金

995,210

（うち積立金への積立可能額）

(875,210)

利益剰余金合計

995,210

剰余金合計

2,080,323

8 評価差額等

(1) 投資有価証券評価差額

5,175

評価差額等合計

5,175

資本合計

19,702,217

負債資本合計

45,843,272

注記（令和 6 年度）

I 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法

(1) 投資有価証券のうちその他有価証券
簿価純資産法によっている。

(2) 貯蔵品

先入先出法による原価法によっている。

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

ア 減価償却の方法

定額法による。

イ 主な耐用年数

(ア) 建物 15～50 年

(イ) 構築物 10～80 年

うち配水管 25～40 年

(ウ) 機械及び装置 8～20 年

(エ) 工具、器具及び備品 4～15 年

(2) 無形固定資産

ア 減価償却の方法

定額法による。

イ 主な耐用年数

橋架施設利用権 33 年

(3) リース資産

ア 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。なお、「退職手当金負担割合に関する協定書」に基づき、一般会計が負担すると見込まれる金額を除き、水道事業会計が負担すると見込まれる一般会計への負担額を含んだ額を計上している。

会計基準変更時の差異（1,886,616 千円）については、平成 26 年度から職員の退職までの平均残余勤務年数（14 年）にわたり、均等額を費用処理している。

(2) 賞与引当金

職員の期末勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12 月から 3 月までの 4 か月分の額）を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12 月から 3 月までの 4 か月分の額）を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損に係る損失に備えるため、貸倒実績率等に基づく回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

5 会計処理方法の変更

宮原浄水場（工業用水道施設）及び二河水源地の指定管理業務に係る経費については、前年度までは水道事業会計が全額支出し、その後工業用水道事業会計が水道事業会計に対して同額の負担金を支出していたが、当年度からは工業用水道事業会計が全額支出する方法に変更している。

また、宮原浄水場（県企業団施設）を除く施設の指定管理業務に係る経費については、前年度までは総係費で支出していたが、当年度からは施設の性質に応じて原水費、浄水費及び配水費で支出する方法に変更している。

II 予定貸借対照表関連

1 企業債の償還に係る一般会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して 1 年以内に償還予定のものを含む。）のうち、総務省策定の繰出基準に基づき一般会計が負担すると見込まれる額は、327,586 千円である。

III リース契約により使用する固定資産

1 長期継続契約に係るリース債務

通常の売買取引の方法に準じた会計処理を行ったリース取引に係るリース債務のうち、地方自治法第 234 条の 3 に基づく長期継続契約に係るものは次の金額である。

短期リース債務 13,190 千円

長期リース債務 41,769 千円

IV その他

1 引当金の取崩し

(1) 退職給付引当金の取崩し

当年度に退職手当として 95,289 千円を支給することとなるため、このうち「退職手当金負担割合に関する協定書」に基づき一般会計が負担すると見込まれる額 15,214 千円を、当該支給額から控除して得た額 80,075 千円について退

職給付引当金を取り崩す。

また、一般会計が支給する退職手当のうち同協定書に基づき水道事業会計が負担すると見込まれる額 31,118 千円について、退職給付引当金を取り崩す。

(2) 賞与引当金の取崩し

当年度に期末勤勉手当として 159,309 千円を支給することとなるため、賞与引当金 50,636 千円を取り崩す。

(3) 法定福利費引当金の取崩し

当年度に期末勤勉手当に係る法定福利費として 31,686 千円を支出することとなるため、法定福利費引当金 10,074 千円を取り崩す。

補正予算（第3号）説明内訳書

1 費目別内訳書

(1) 資本的收入及び支出

収入

(単位：千円)

款・項・目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的收入	2,894,385	959,632	3,854,017
1 企業債	2,260,500	697,800	2,958,300
1 建設企業債	2,260,500	697,800	2,958,300
3 負担金	204,372	8,000	212,372
2 工事負担金	168,064	8,000	176,064
5 補助金	199,543	214,432	413,975
1 国庫補助金	199,543	214,432	413,975
6 出資金	216,098	39,400	255,498
1 一般会計出資金	216,098	39,400	255,498

支出

(単位：千円)

款・項・目	既決予定額	補正予定額	計	節	補正予定額
1 資本的支出	4,843,010	960,000	5,803,010		
1 建設改良費	3,545,965	960,000	4,505,965		
2 水道管路 整備事業費	1,744,803	960,000	2,704,803	30 委託料	55,517
				42 工事請負費	904,483

(単位：千円)

節	補正予定額	備考
1 水道管路整備事業債	697,800	国の補正予算に対応する増額
1 工事負担金	8,000	国の補正予算に対応する増額
1 国庫補助金	214,432	国の補正予算に対応する増額
1 一般会計出資金	39,400	国の補正予算に対応する増額

(単位：千円)

事業	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的支出	4,843,010	960,000	5,803,010
1 建設改良費	3,545,965	960,000	4,505,965
○管路更新事業	1,432,798	928,644	2,361,442
国の補正予算に対応する増額	928,644		
○管路移設事業	64,355	31,356	95,711
国の補正予算に対応する増額	31,356		

令和6年度呉市下水道事業会計補正予算（第2号）

（総則）

第1条 令和6年度呉市下水道事業会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量）

第2条 令和6年度呉市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を、次のとおり補正する。

（事 項）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
（4）主要な建設改良事業			
ア 公共下水道事業	2,701,490 千円	531,100 千円	3,232,590 千円

（資本的収入及び支出）

第3条 予算第4条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額2,301,052千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額191,338千円及び当年度分損益勘定留保資金2,109,714千円」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額2,302,352千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額191,338千円及び当年度分損益勘定留保資金2,111,014千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
	収	入	
第1款 資本的収入	4,382,914 千円	529,800 千円	4,912,714 千円
第1項 企業債	2,316,200 千円	257,800 千円	2,574,000 千円
第4項 補助金	1,130,501 千円	272,000 千円	1,402,501 千円
	支	出	
第1款 資本的支出	6,683,966 千円	531,100 千円	7,215,066 千円
第1項 建設改良費	3,573,199 千円	531,100 千円	4,104,299 千円

（企業債）

第4条 予算第6条に定めた起債の限度額を、次のとおり補正する。

（起債の目的）	（既決限度額）	（補正限度額）	（ 計 ）
下水道整備事業	2,171,600 千円	257,800 千円	2,429,400 千円
合 計	2,316,200 千円	257,800 千円	2,574,000 千円

補正予算（第２号）に関する説明書

令和６年度呉市下水道事業会計補正予算実施計画

資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 資本的収入			4,382,914	529,800	4,912,714	
	1 企業債		2,316,200	257,800	2,574,000	
		1 建設企業債	2,171,600	257,800	2,429,400	国の補正予算に対応する増額
	4 補助金		1,130,501	272,000	1,402,501	
		1 国庫補助金	1,127,900	272,000	1,399,900	国の補正予算に対応する増額

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 資本的支出			6,683,966	531,100	7,215,066	
	1 建設改良費		3,573,199	531,100	4,104,299	
		2 公共下水道事業費	2,701,490	531,100	3,232,590	国の補正予算に対応する増額

令和6年度呉市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	171,262
減価償却費	3,460,602
固定資産除却損	67,229
退職給付引当金の増加額	42,648
賞与引当金の減少額	△559
法定福利費引当金の減少額	△209
長期前受金戻入額	△1,416,588
受取利息	△5
支払利息	463,836
未収金の増加額	△489
前払金の減少額	120,001
その他流動資産の減少額	8,206
未払金の増加額	3,468
未払費用の減少額	△43,982
預り金の減少額	△936
その他流動負債の減少額	△3,992
小計	2,870,492
利息の受取額	5
利息の支払額	△463,836
未収消費税の増加額	△55,510
未払消費税の減少額	△3,385
業務活動によるキャッシュ・フロー	2,347,766

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△3,956,266
有形固定資産の売却による収入	1
国庫補助金による収入	1,427,548
受益者負担金による収入	15
工事負担金による収入	12,364
受益者分担金による収入	6,638
貸付金の回収による収入	60
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,509,640

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	2,859,400
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△3,346,920
その他の企業債の償還による支出	△7,748
その他の他会計借入金による収入	700,000
一般会計からの出資金による収入	219,061
財務活動によるキャッシュ・フロー	423,793

資金増加額（又は減少額）	261,919
資金期首残高	1,136,188
資金期末残高	1,398,107

令和6年度呉市下水道事業予定貸借対照表
(令和7年3月31日)

(単位:千円)

資 産 の 部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

ア 土地		6,103,372	
イ 建物	7,636,974		
減価償却累計額	<u>△4,707,262</u>	2,929,712	
ウ 構築物	142,410,126		
減価償却累計額	<u>△68,244,918</u>	74,165,208	
エ 機械及び装置	39,607,634		
減価償却累計額	<u>△29,366,148</u>	10,241,486	
オ 車両運搬具	12,508		
減価償却累計額	<u>△10,313</u>	2,195	
カ 工具, 器具及び備品	107,954		
減価償却累計額	<u>△81,360</u>	26,594	
キ 建設仮勘定		<u>2,676,357</u>	
有形固定資産合計			96,144,924

(2) 投資その他の資産

ア 長期貸付金		<u>733</u>	
投資その他の資産合計			<u>733</u>
固定資産合計			96,145,657

2 流動資産

(1) 現金・預金		1,398,107	
(2) 未収金	322,882		
貸倒引当金	<u>△1,679</u>	<u>321,203</u>	
流動資産合計			<u>1,719,310</u>
資産合計			<u>97,864,967</u>

負 債 の 部

3 固定負債

(1) 企業債

ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債	34,201,478		
イ その他の企業債	<u>54,263</u>		
企業債合計			34,255,741

(2) 他会計借入金

ア その他の長期借入金	<u>700,000</u>		
他会計借入金合計		<u>700,000</u>	

(3) 引当金			
ア 退職給付引当金	285,561		
引当金合計		285,561	
固定負債合計			35,241,302
4 流動負債			
(1) 企業債			
ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,891,263		
イ その他の企業債	7,749		
企業債合計		2,899,012	
(2) 未払金		984,675	
(3) 未払費用		1,500	
(4) 引当金			
ア 賞与引当金	38,568		
イ 法定福利費引当金	7,550		
引当金合計		46,118	
(5) 預り金		33,000	
流動負債合計			3,964,305
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		75,933,600	
(2) 長期前受金収益化累計額		△46,262,627	
繰延収益合計			29,670,973
負債合計			68,876,580
資 本 の 部			
6 資本金			24,634,515
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ア 国庫（県）補助金	2,054,538		
イ 受益者負担金	1,414		
ウ 一般会計繰入金	196,213		
エ 受贈財産評価額	1,519,491		
資本剰余金合計		3,771,656	
(2) 利益剰余金			
ア 当年度未処分利益剰余金	582,216		
（うち積立金への積立可能額）	(227,437)		
利益剰余金合計		582,216	
剰余金合計			4,353,872
資本合計			28,988,387
負債資本合計			97,864,967

注記（令和 6 年度）

I 重要な会計方針

当年度から集落排水事業に地方公営企業法を適用し、下水道事業と会計を統合して、財務諸表等を作成している。

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

ア 減価償却の方法

定額法による。

イ 主な耐用年数

(ア) 建物	15～50 年
(イ) 構築物	10～50 年
うち管路施設	50 年
(ウ) 機械及び装置	6～20 年
(エ) 工具、器具及び備品	4～15 年

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。なお、「退職手当金負担割合に関する協定書」に基づき、一般会計が負担すると見込まれる金額を除き、下水道事業会計が負担すると見込まれる一般会計への負担額を含んだ額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12 月から 3 月までの 4 か月分の額）を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12 月から 3 月までの 4 か月分の額）を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損に係る損失に備えるため、貸倒実績率等に基づく回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

II 予定貸借対照表関連

1 企業債の償還に係る一般会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものを含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、13,723,483千円である。

III セグメント情報の開示

1 報告セグメントの概要

呉市下水道事業では、下水道事業及び集落排水事業を運営しており、各事業で運営方針等を決定していることから、下水道事業及び集落排水事業の二つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は、次の表のとおりである。

事業区分	事業の内容
下水道事業	下水道事業計画区域において汚水・雨水等を処理する業務
集落排水事業	集落排水事業処理区域において汚水を処理する業務

2 報告セグメントごとの内容

当年度（自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日）

（単位：千円）

項目	下水道事業	集落排水事業	合計
営業収益	5,111,199	52,020	5,163,219
営業費用	6,429,589	424,374	6,853,963
営業損益	△1,318,390	△372,354	△1,690,744
経常損益	193,502	0	193,502
セグメント資産	90,901,439	6,963,528	97,864,967
セグメント負債	62,822,542	6,054,038	68,876,580
その他の項目			
一般会計繰入金	1,817,363	323,490	2,140,853
減価償却費	3,241,071	219,531	3,460,602
特別利益	1	0	1
特別損失	1	22,240	22,241
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	617,153	6,985,768	7,602,921

IV その他

1 引当金の取崩し

(1) 退職給付引当金の取崩し

当年度に退職手当として 28,175 千円を支給することとなるため、このうち「退職手当金負担割合に関する協定書」に基づき一般会計が負担すると見込まれる額 15,294 千円を、当該支給額から控除して得た額 12,881 千円について退職給付引当金を取り崩す。

また、一般会計が支給する退職手当のうち同協定書に基づき下水道事業会計が負担すると見込まれる額 3,815 千円について、退職給付引当金を取り崩す。

(2) 賞与引当金の取崩し

当年度に期末勤勉手当として 114,027 千円を支給することとなるため、賞与引当金 36,075 千円を取り崩す。

(3) 法定福利費引当金の取崩し

当年度に期末勤勉手当に係る法定福利費として 22,625 千円を支出することとなるため、法定福利費引当金 7,155 千円を取り崩す。

補正予算（第2号）説明内訳書

1 費目別内訳書

(1) 資本的收入及び支出

収入

(単位：千円)

款・項・目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的收入	4,382,914	529,800	4,912,714
1 企業債	2,316,200	257,800	2,574,000
1 建設企業債	2,171,600	257,800	2,429,400
4 補助金	1,130,501	272,000	1,402,501
1 国庫補助金	1,127,900	272,000	1,399,900

支出

(単位：千円)

款・項・目	既決予定額	補正予定額	計	節	補正予定額
1 資本的支出	6,683,966	531,100	7,215,066		
1 建設改良費	3,573,199	531,100	4,104,299		
2 公共下水道事業費	2,701,490	531,100	3,232,590	30 委託料	109,600
				42 工事請負費	421,500

(単位：千円)

節	補正予定額	備考
1 公共下水道事業債	257,800	国の補正予算に対応する増額
1 国庫補助金	272,000	国の補正予算に対応する増額

(単位：千円)

事業	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的支出	6,683,966	531,100	7,215,066
1 建設改良費	3,573,199	531,100	4,104,299
○（公共）管渠整備事業	231,100	153,100	384,200
国の補正予算に対応する増額	153,100		
○（公共）ポンプ場更新事業	236,430	104,400	340,830
国の補正予算に対応する増額	104,400		
○（公共）処理場更新事業	1,561,230	164,000	1,725,230
国の補正予算に対応する増額	164,000		
○（公共）計画策定事業	282,700	109,600	392,300
国の補正予算に対応する増額	109,600		